

出したごみはどうなるん?

ごみゼロ新聞調査隊が行く



私たちが出したごみはどのように処理されているのでしょうか?
旧津山市、加茂地域、阿波地域のごみを処理している施設を見学してきました。

資源化センター（横山）

不燃ごみ（透明の指定袋）

▶ 資源になる金属類などは選り分けてリサイクル業者へ売却しますが、埋め立てるしかないものは、2009年4月から、三重県伊賀市の民間施設へ持ち出し埋め立て処分しています。



袋を開いて

まず、大型の資源物（銅・鉄など）を選別します。
中には可燃ごみも入っていました。



次に、小型の資源物を選別します。
そのまま出すと危険なスプレー缶、資源になる缶・ピンもありました。

スプレー缶は穴を開けて
ガス抜きいながら出いね

プラスチック製容器包装（ピンクの指定袋）

▶ ごみ袋から出し、異物や汚物を取り除いてからリサイクル業者に渡します。

小袋（レジ袋など）に入ったものが多く、
カッターで開いて選別しなければならない
ので大変な作業です。

すべて手選別です!!



プラスチック製品やペットボトル、
汚れた容器も入っていました。

出し方か
ちがうん!

